

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

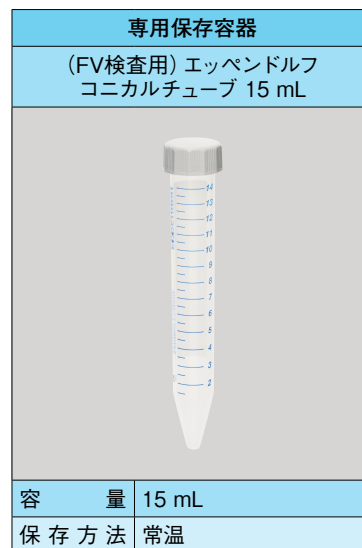
- [13322] フォーネスビジュアス 疾病リスク予測フルセット 65歳以上
(心筋梗塞・脳卒中/肺がん/認知症/慢性腎不全)
- [13323] フォーネスビジュアス 疾病リスク予測フルセット 65歳未満 既往歴あり
(心筋梗塞・脳卒中/肺がん/認知症/慢性腎不全)
- [13324] フォーネスビジュアス 疾病リスク予測フルセット 65歳未満 既往歴なし
(心筋梗塞・脳卒中/肺がん/認知症/慢性腎不全)
- [13325] フォーネスビジュアス 疾病リスク予測3種セット 65歳以上
(心筋梗塞・脳卒中/肺がん/慢性腎不全)
- [13326] フォーネスビジュアス 疾病リスク予測3種セット 65歳未満 既往歴あり
(心筋梗塞・脳卒中/肺がん/慢性腎不全)
- [13327] フォーネスビジュアス 疾病リスク予測3種セット 65歳未満 既往歴なし
(心筋梗塞・脳卒中/肺がん/慢性腎不全)
- [13328] フォーネスビジュアス 認知症リスク予測セット

受託開始日

- 2024年2月7日(水)

専用保存容器

- ・必ず容器番号13番で単独で採血してください。
- ・採血後は採血管を静かに5～6回転倒混和してください。
- ・採血から遠心分離、凍結保管を3時間以内に実施してください。
- ・遠心分離後、直ちに血漿を右の専用保存容器へ移注し、-20℃以下で保管してください。
- ・検体は一晩凍結保管した後にご提出してください。



フォーネスビジュアス

フォーネスビジュアスはSomaLogic社が開発したSomaScan[®]法によって約7,000種類のタンパク質を測定し、それぞれのバランスを解析して、将来の疾患発症リスクの予測と現在の体の状態を解析する検査です。

検査要項

項目コード	13322～13328
検体量	EDTA血漿 0.5mL以上 [容器番号：13番 ^{*1} →専用保存容器 ^{*2}]
保存方法	凍結（－20℃以下、一晚凍結後、ご提出ください）
検査方法	SomaScan [®] 法 (affinity proteomics)
報告内容	フォーネスビジュアス検査結果報告書は、以下の要素で構成されています。 ①将来の疾患予測：将来の疾患発症リスクをリスク判定、発症リスク(%)、発症リスク倍率で示します。 ・認知症発症リスク（認知症リスク予測セットのみ） ・心筋梗塞・脳卒中発症リスク ・肺がん発症リスク ・慢性腎不全発症リスク ②現在の体の状態 ・耐糖能、肝臓脂肪、アルコールの影響、たばこの影響は、判定結果を示します。 ・心肺持久力、内臓脂肪、安静時の代謝量は、判定結果および推定値を示します。 ③フォーネスビジュアスコンシェルジュ健康相談のご案内を記載しています。 ※正式報告書はフォーネスライフ社から郵送でお送りします。弊社からは所定の報告書に「別紙報告」と報告いたします。
所要日数	22～41日
検査実施料	未収載
検査委託先	フォーネスライフ株式会社（検査場所フォーネスライフ株式会社 プロテオミクスラボ） およびStandard BioTools Inc.またはその関連会社
備考	【ご依頼時の留意事項】 ・検査提出にあたって事前登録が必要です。検査提出をご検討の際には必ず弊社営業担当までご連絡ください。 ・疾患予測セットは年齢、既往歴の有無から選択してください。 ・依頼書に「生年月日」と「採血日」を必ずご記入ください。 ・本検査2回目以降の受診者は、1回目のレポートに記載のあるフォーネスIDを患者ID欄にご記載してください。これにより過去のデータとの比較をすることができます。 ・検査の実施にあたり、被検者へ文書による説明を行ってください。被検者ご自身の承諾が文書に得られた場合にのみ、検査を受託します。 【検体の取り扱い】 *1：必ず容器番号13番で単独で採血してください。採血後は採血管を静かに5～6回転倒混和してください。採血管は、テルモ社ベノJECT II 真空採血管「VP-DK052K」または日本ベクトン・ディッキンソン社BDバキュティナ採血管EDTA2K入り採血管「367846」でも採血可能です。 *2：採血から遠心分離、凍結保管を3時間以内に実施してください。 遠心分離条件：室温（20～25℃）、1,300×g、10分間です。遠心分離後、直ちに血漿を専用保存容器へ移注し、－20℃以下で保管してください。検体は一晚凍結保管した後にご提出してください。

※以下の方は検査結果を算出できない場合があります。

- ・全身性エリテマトーデス（SLE）の方は、検査結果を算出できない場合があります。
- ・慢性腎臓病の方および75歳以上の方は、心筋梗塞・脳卒中発症リスク以外の項目の検査結果について正確に算出できない場合があります。

※検査の対象年齢は18歳以上です。

18歳未満および妊娠中の方はご利用いただくことができません。

参考文献

Williams SA, et al. : Nat Med. 25: 1851–1857, 2019.

Williams SA, et al. : Sci. Transl. Med. 14, 2022.

Furuichi M, et al. : Proteome Letters 5: 55–63, 2020.